

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 11月 24日 (17:30~18:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村 高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	1人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 家族からの情報や利用者の状態把握などを頭では理解できているが、うまく文字にすることができていないため介護記録の書き方を勉強会に取り入れていく。 業務に入る前は、必ず申し送り簿を確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 家族からの情報や利用者の状態把握などは、送迎時や連絡帳などから把握はできている。その情報などを介護記録へ書く勉強会はコロナ禍で会議の実施が1回しか実施することができなかった。内容に応じての書き方がまだ不十分なところがあるため、勉強会を繰り返しながら実施していく。 申し送り簿(日付を入れるように)を改善し日付の入っていない職員に再度確認するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1人	11人	1人	1人	14人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	11人	1人	1人	14人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3人	10人	人	1人	14人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	10人	1人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①利用開始までに利用時の注意点をまとめ職員間で共有している。また、個人ファイルにまとめて管理している。</p> <p>②利用開始前の体験時の様子や本人がその意向に添えるよう、まずは優先的な支援に心掛け不安の解消に心掛けている。</p> <p>③送迎時等で家族や利用者からの相談や悩みなどを聞き、事業所内で話し合い不安の解消に繋がられるようにしている。利用開始時や慣れない内は全職員が意識して声を掛けたり、他利用者との会話の橋渡しや紹介を行い雰囲気にも馴染めるように配慮している。</p> <p>④連絡帳に利用時の状況やバイタルを記入し、自宅での気付きも書いて頂き情報の共有をしている。家族が遠方の方には毎月、ケアマネより近況の連絡を行い、本人の状況や状態を伝えている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>②④</p> <ul style="list-style-type: none"> 申し送り簿などを自分の手帳にメモをするが、そのメモした場所に利用者の名前や日付を入れていないため、新しい利用者の情報が上手く伝達できていないことがある。 伝達簿に記入せず口頭伝達になっていることがあるため必要な情報がしっかり共有できていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 職員会議のあり方を改善 (伝達だけでなく新しい利用者のことやケアの仕方の話し合いを優先にする) し、新しい利用者の情報の共有や伝達簿に記入したことの振り返りができるよう、再度、確認していくようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	6人	1人	14人

前回の改善計画	
	・余裕のある職員配置ができるように業務改善をおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・都度、問題提起し繰り返し業務改善に繋げている。会議を開催できない時は、アンケートなどで行った。職員数は増えない為、有料職員の配置の仕方・入浴人数の調整・毎日の職員体制等の見直しを行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	人	12人	2人	人	14人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	人	13人	1人	人	14人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	人	13人	1人	人	14人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	人	10人	4人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	①ケアプランに長期目標・短期目標・個別援助計画が一目でわかるフローシートに記載している。 ②当日、担当者が見れるフローシートにて確認することができている。 ③毎日、フローシートにて確認、チェックを行っている。また、毎月、モニタリングを行い、その際に本人の状態変化などが見られればその都度、見直しをしている。 ④毎日のミーティングにて情報交換を行い、職員間の情報共有を図っている。また、毎月のモニタリングにて振り返りを行い状態変化などが見られれば、プラン変更に繋げている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	③ ・利用者が「～したい」(外を散歩したい)という思いを聞くことはできたが、フロア内にいる職員がいないため実際の行動まで移すことができなかった。 ④ ・利用者のしたくないことをどのように進めていくか話し合いの場が少ない。(コロナ禍で会議がなかったため) ・コロナ禍で会議が少なく個々の話のみなので職員全員の共有理解が統一できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 各自が、自覚を持ち、また、しっかりとした視点を持った介護記録が書けるよう勉強会等で学んでいく。 余裕のある職員配置をすることが難しいため、こまめにアンケートなどを行いながら業務の見直しを行い、職員間の話し合いの場を多く持つように職員会議の場を有効活用していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	7人	人	14人

前回の改善計画	<p>・介護記録の記載の仕方を勉強会に取り入れ職員間で統一していけるようにしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・コロナウイルス蔓延防止のため、職員会議が1回しか開催することができなかった。介護記録の勉強会は行ったが、内容に応じた書き方がまだ不十分などところがあるため、勉強会を繰り返しながら実施していく。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	6人	7人	人	14人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	10人	人	人	14人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3人	9人	2人	人	14人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	9人	1人	人	14人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	2人	10人	2人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①センター方式を活用し本人の生活歴や趣味・嗜好などの情報を記入している。職員も閲覧し情報の共有が出来る。 ②個別に合わせた入浴介助・食事形態も状態に応じて適時対応している。 ③④利用者のいつもと違う行動や発言などがあれば、毎日のミーティングにおいて、利用者がどのような気持ちで行動や発言をしているか考え検討し対応をしている。日々、色々な対応がわかるように介護記録に記載し職員間で共有できるようにしている。 ⑤帰宅願望や落ち着きのない行動があれば、外に出て一緒に散歩をしたり、ゆっくり話をしたり個別対応している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①本人の趣味や生活歴などを掘り下げて聞くことができていないので、新たな気付きや情報が増えない。 ③④ ・センター方式や書面情報はあがるが、利用者や家族から得た情報などを記録に書いていないことがあるため、職員間で共有できていないことがある。 ・その時、その時、状況に応じた支援をしたことなどを記録に書いていないことがあるため、職員間で共有できていないことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・センター方式等の書面情報を下に利用者や家族との会話の中から新たな情報を得て記録していく。 ・介護記録の書き方の勉強会は継続していき、個々の事例を取り上げて詳しい書き方の内容を取り入れていく。 ・職員会議を有効活用していき、話し合いの場を持てるようにしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	3人	14人

前回の改善計画	<p>・独居の方の訪問サービスは継続していき、コロナ禍の中で、外出制限や面会制限などが緩和になれば地域との関わりが持てるようにしていきたい。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・独居の方の訪問サービスは継続することはできている。 ・コロナ禍で外出制限があるため、外出行事に参加することはできていないが、緩和になれば地域との関わりが持てるようにしていきたい。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	11人	2人	人	14人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか?	3人	7人	3人	1人	14人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	10人	2人	1人	14人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2人	7人	5人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①センター方式・情報シートを活用している。職員間でも情報の共有をしている。 ②家族の方への手紙の支援をしている。 1ヶ月に1回発行している通信や、日常の写真(母の日・敬老の日)に職員から日常の状況を一言添えて送っている。 ③④訪問時に近隣や民生委員から、日常的に変わったことはないかななどの情報を得るようにしている。 独居の方の利用時には買い物や食事を作ったり服薬管理などのサービスを行っている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>② ・新型コロナウイルスの影響で宿泊者は面会制限や外出制限があり、地域との関わりを持つ機会がなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・外出制限等が緩和できれば、外出行事や地域の行事などへの参加をしていきたい。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	8人	人	14人

前回の改善計画	
・介護記録の記載の仕方を勉強会に取り入れ職員間で統一していけるようにしていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・コロナウイルス蔓延防止のため、職員会議が1回しか開催することができなかった。介護記録の勉強会は行ったが、内容に応じての書き方がまだ不十分などところがあるため、勉強会を繰り返しながら実施していく。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	人	7人	7人	人	14人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7人	7人	人	人	14人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3人	11人	人	人	14人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2人	12人	人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①避難訓練では地域の方に立ち会ってもらい、意見をもらうことができている。また、協力体制として緊急時の連絡網に連絡先を記載させてもらっている。 ②送迎時間・利用時間・訪問・宿泊等の要望に対して多岐にわたる要望に対応している。 ③ミーティングや伝達簿等で職員間で共有し、連絡帳に記載し送迎時等で家族に報告している。 当日の状況や状態の変化についてはミーティング、日中や夜間の申し送り簿を活用している。 ④迎え時に自宅での状態を聞き、連絡帳に記載してある情報と併せて職員間で共有している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
③ ・利用者のニーズに合わせての支援でなく、こちらの時間の都合等での支援になってしまうことがあった。 ・変化に気付くことができてもうまく記録にできず、一部の情報しか伝達できていないことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者のタイムリーな要望に状況的にすぐに対応できなくても納得いくできる説明の仕方ができるよう心掛けていく。 ・介護記録の勉強会を継続していき、当日の変化や多様な内容の書き方を掘り下げて勉強会に取り入れていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	5人	14人

前回の改善計画	
	・コロナウイルスによる外出制限や面会制限が緩和されれば、地域活動に積極的に参加していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・コロナウイルスにより、外出制限や面会制限があったが、面会は窓越し面会を実施している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3人	9人	1人	1人	14人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	6人	1人	5人	14人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人	3人	1人	8人	14人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	人	1人	人	13人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	①病院のカンファレンスには参加している。定期的な担当者会議を開催している。 ②運営推進会議は、4月・6月・8月は書面会議にて事業所の状況をお伝えし、ご意見を頂いてる。10月の運営推進会議は開催している。メンバーの中に行政・包括職員がいる。 ③④安岡八幡宮の清掃（月に1回）を地域の住民ボランティアと一緒にやっている。自治会との交流は、コロナウイルスまん延防止のため行事ができなかった。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	③④コロナウイルスまん延防止のため地域活動や小学生の訪問などがなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・現在は、コロナウイルスによる制限されている。外出行事やイベント等が再開されれば地域住民と連絡を取り合い積極的に参加をしていきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

7. 運営

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	6人	14人

前回の改善計画

・コロナウイルスによる外出制限や面会制限が緩和されれば、地域活動に積極的に参加していきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

・コロナウイルスまん延防止のため安岡自治会活動がなかった。
・安岡八幡宮清掃やかかし祭りなどの参加はしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2人	8人	3人	1人	14人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	9人	1人	人	14人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	8人	2人	1人	14人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	人	8人	2人	4人	14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①職員会議を通じて職員の意見を吸い上げている。
管理者は法人本部の主任会議や給食会議に参加し、利用者の声や事業所の現状について発言できる場がある。
②利用者、家族からご意見などがあれば、職員間で話し合いをし改善などを行っている。
③運営推進会議に、地域の自治会長・民生委員・福祉委員に参加して頂き地域の行事案内や意見を頂いている。
④地域の福祉委員に職員が任命されており会議にも参加している。
地域行事の「案山子コンクール」では毎回ご招待頂き参加させて頂いている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・コロナウイルスまん延防止のため地域の子供たちとの交流などの活動はなかったが、安岡八幡宮清掃・かかし祭りには参加することはできている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・コロナウイルスによる外出制限や面会制限が緩和されれば、地域の子供たちとの交流などの地域活動に積極的に参加していきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	3人	1人	14人

前回の改善計画
・利用者ごとのリスクについての勉強会を全職員対象に月に1回の勉強会に取り入れていく。 ・スキルアップ研修に職員が参加できるように職員配置をいっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・虐待防止委員会を中心に自己の振り返りを毎月アンケート形式で行っている。 ・研修では、介護支援専門員更新研修・認知症実践者研修・介護初任者研修・防火管理者講習に参加できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	9人	2人	1人	14人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	5人	4人	3人	14人
③ 地域連絡会に参加していますか	2人	4人	3人	5人	14人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	8人	2人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①② ・毎月事業所で勉強会を行っている。会議が出来ない時は、書面会議やアンケート形式で行っている。また、外部研修では、「介護支援専門員更新研修・認知症実践者研修・介護初任者研修」に参加できている。 ・毎月事業所で勉強会を行い、各利用者の対応についても意見交換を行っている。 ③地域ケア会議に参加できている。(2回) ④法人で開かれている事故対策委員会・虐待防止委員会に担当者が参加しており、職員会議の中で事例検討している。会議が出来ない時は、書面会議にて行っている。毎月の会議で類似の事例について意見交換を行い、注意点など職員間で共通の認識を持つようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・各取得の研修以外のスキルアップ研修にあまり参加できていない。 ・コロナウイルス蔓延防止のため会議が開催されていないことが多くあったため、書面会議だけでは、職員間での統一することが難しかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・外部のスキルアップ研修に参加し全職員にその内容を周知させていく。 ・利用者毎のリスク面についての勉強会を行い、職員一人一人に考えてもらう毎月の勉強会を計画的に実施できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 24日 (17:30~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中堀・石川・有村・廣田・境・福田・中村・藤本・吉村
高根・橋爪・川崎・香山・井原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・事業所内での接遇・身体拘束・虐待についての研修を継続していく。・職員同士、スピーチロックを防ぐ方法について学習していく。・事業所の身体拘束委員会の中で、言葉や態度など接遇を含めて広く協議する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・虐待防止委員会を中心に自己を振り返ってもらうため、自身の行動についてのアンケートを毎月行い振り返りをしてもらっている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	10人	4人	人	人	14人
② 虐待は行われていない	8人	6人	人	人	14人
③ プライバシーが守られている	4人	10人	人	人	14人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2人	6人	人	6人	14人
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	7人	7人	人	人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③身体拘束・虐待やプライバシーについて事業所で勉強会の担当が年間研修計画を立てて、職員が講師となり取り組んでいる。 ⑤個人のファイルなどは見学时や面会者には見えないように管理している。 広報誌(通信)やホームページ・個人情報については契約時等に説明を行い了解を得たうえで掲載するようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
① 繰り返しの訴えや危険性を伴う動作が起きそうな場面では、職員が利用者に対してスピーチロックする場面もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・リスク面、特に危機管理や虐待防止に繋がることをしていないか、虐待防止委員会を中心に行っているアンケートを継続していき、個々の振り返りをしていく。	